

さくら市は、緑濃く水清らかで、歴史と文化のいきづまちはです。私たちは、この故郷(ふるさと)を守り、さらに発展させ、未来に伝えるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一、自然を愛し緑豊かなまちをつくります
- 一、互いに助け合い、思いやりの輪を広げます
- 一、歴史を大切にし、文化の薫るまちをつくります
- 一、スポーツを愛し、健やかな心と体を育みます
- 一、働くよろこびを持ち、活気あふれるまちをつくります

市の花・木 さくら 市の鳥 せきれい



SAKURA

12.15

広報

さくら



2006 (平成18年) 第41号

目次

■氏家中学校海外派遣	2
■年末年始休業のお知らせ	5
■火災を予防しましょう!	6
■さくらNEWS	8
■人権について考えてみませんか?	10
■くらしのNEWS	11
■わたしとあなたのさくら市プランVol.5	16
■図書館だより・保健師の健康づくりコーナー	17
■郷土史編さん係(喜連川町史)便り	18
■寄贈・入札状況(11月)	19
■さくら市の文化財めぐり・さくら市ミュージアム	20

メリークリスマス!

喜連川図書館にもみの木のクリスマスツリーを設置!!

喜連川図書館の窓口前に、本物のもみの木に飾り付けをしたクリスマスツリーが設置されました。「もみの木」を初めて見た子どもたちも多く、みんな大喜び! 年内中は展示していますので、まだご覧になっていない方は、ぜひ図書館のご利用とクリスマスツリーを見にご来館ください!

また、12月16日(土)には、おはなしボランティア会員による『おはなし会クリスマススペシャル』(午後2時30分から)を開催します。クリスマス向けの楽しいおはなしをたくさん用意していますので、ぜひ参加してください。そのほか、『クリスマス小物を作ろう』等楽しい教室を企画しています。詳細は17ページの図書館コーナーをご覧ください。クリスマスに関する本の展示も行っています。クリスマスを楽しんでください。

なお、クリスマスツリーの設置にあたり、たくさんの方のご協力をお願いしました。厚くお礼を申し上げます。



平成18年度さくら市立中学校国際交流事業
氏家中学校海外派遣
オーストラリアに行ってきました!!

氏家中学校の3年生20名が、8月17日から26日まで、オーストラリアに派遣されました。現地の生徒やホストファミリーとの交流を通じて、オーストラリアの文化や自然、生活習慣など、たくさんのお話を学びました。9月20日に行われた帰国報告会では、グループごとに決められたテーマで、オーストラリアで学んだことの発表が行われました。

研修ですばらしい出会いや体験に触れて、大きく成長した団員の皆さんの感想を紹介します。この貴重な経験を、皆さんの将来に活かしてくれることを期待しています。



阿久津佳織さん

私は、海外派遣を通して、たくさんのことを学び、教えていただきました。この貴重な体験をすることができたことに感謝し、今後の生活に活かしたいと思います。この体験は、私を大きく成長させるものとなりました。

池田 愛さん

私は、この海外派遣で様々なことを学びました。オーストラリアの人々は、みんな親切ですぐに打ち解け、仲良くなることができました。オーストラリアでの経験を、これから将来に役立てていきたいです。

宇野 知昌さん

私にとって、オーストラリアでの色々な体験は、一生忘れられない本当に素晴らしいものでした。オーストラリアで美しい自然や、温かい人々に巡り合うことができました。学んだことをこれから役に立てていきたいです。

大野保奈美さん

私は海外派遣で、色々な体験をしました。オーストラリアの学校では、とてもゆつたりとした時間を過ごすことができました。このような貴重な体験ができて本当に良かったと思います。

小倉 千明さん

私は、海外派遣を通して生の

国際感覚に触れることができ、

将来の夢に一步近づけたと思っています。このような体験をさせていただけたことに心から感謝します。夢をつなげるためにこれからも頑張っていきたいです。

齋藤 絢子さん

オーストラリアの人たちは、不安でいっぱいだった私を温かく迎えてくれました。ホームステイ先の家族とも、すぐに仲良くなることができました。友達もたくさんできました。この海外派遣は、私にとって貴重な思い出です。

佐藤 真琴さん

私は、海外派遣を通じて、たくさんのことを学び得ることができました。国際交流、異国の文化、そして何よりも仲間との絆という面では、一番得たものが大きかったと思います。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

鈴木 亜唯さん

私は、オーストラリアに行つて、たくさんの人に出会えたこと、自然に触れたこと、生活習慣の違いを学べたことを大変誇りに思っています。お世話になった方々に、この貴重な経験ができたことをとても感謝しています。



手塚絵理奈さん

私は、この海外派遣を通じて大変貴重な体験をさせていただきました。ホストファミリーの方々と学校の生徒たちに出会えたことなど、全てが言葉では言い尽くせない素晴らしい思い出です。またいつかオーストラリアへ行きたいです。

中山 歌織さん

私は、今回の海外派遣でオーストラリアの生活文化、環境などを身をもって体験することができました。また、現地の人との英語での交流を通し、自分を高めることができました。この貴重な体験を将来に活かしたいと思います。

野崎 友希さん

この体験は、私に勇気と自信をくれました。思い出深いことは、不安でうまく話せない私を笑顔で迎え入れてくれたパートナーとの時間です。この時気づきました。伝えようとする気持ちがあれば、相手に気持ちは届くということです。

松浦 薫さん

私は、この海外派遣に参加できてとてもよかったです。日本とオーストラリアの生活や学校の違いについて学ぶことができました。また、ホームステイという貴重な体験をすることができました。本当に楽しい10日間でした。

岡本 翔太さん

僕にとって、今回の海外派遣はとても意義のあるものになりました。何よりもいい体験になったのは、ホームステイです。ホストファミリーは優しく色々なことを教えてくれました。そして、いい世界観を得ることができました。

小田 純矢さん

僕は、この海外派遣で、オーストラリアの素晴らしい生活文化や自然、言葉の違った人々との交流を肌で感じる事ができ、とても多くのことを学ぶことができました。そして、この仲間たちと行ったことを同じ派遣団員として本当に嬉しく思います。

高橋 明義さん

僕は、オーストラリアで本当に貴重な体験ができたと思います。マレニーは素晴らしい自然があり、眺めも最高でした。パートナーとも仲良くなれたし、文化や習慣などを学ぶことがで

きました。毎日が感動の連続で、とても楽しかったです。

手塚 勝さん

僕は、海外派遣団員としてオーストラリアに行きました。最初は緊張と不安で胸がいつぱいでしたが、現地の人々が温かく迎えてくれたので、とても充実したホームステイでした。友だちもでき、とてもよかったです。

富塚 直人さん

私は、この海外派遣を通じて文化の違いを直接感じ取ることができました。また、オーストラリアの生活は日本とは異なっていました。この経験を活かしてたくさんの方に挑戦したいと思っています。

檜山 剛典さん

オーストラリアは広くてとても暖かかったです。初めてのホームステイで緊張することもたくさんあったけど、パートナーともすぐに打ち解けることができました。一生に一度の海外派遣という体験ができて本当に良かったです。

星野 健さん

僕は、今回の海外派遣とても素晴らしい体験ができました。オーストラリアでは毎日が新しい発見の連続で、充実した日々が送れました。僕は、この海外派遣で改めて国際交流の素晴ら



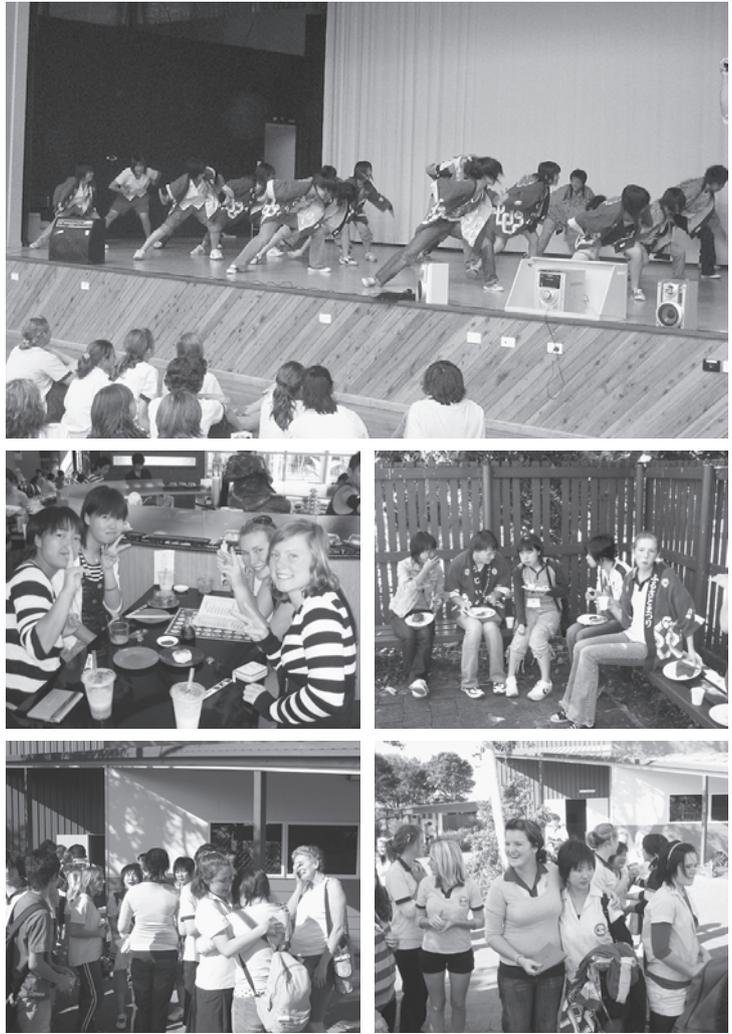
しさに触れることができました。将来に活かしていきたいです。

堀口 耕平さん

僕にとってオーストラリア派遣は、かけがえのない貴重な体験でした。英語が苦手な僕に優しく接してくれたのは、オーストラリアの人たちです。僕は今回の海外派遣で、心と心のつながりを実感することができました。

☆氏家中学校海外派遣日程☆

- 8/17(木)
氏家公民館より出発。飛行機でブリスベンへ。
- 8/18(金)
ゴールドコーストでシーワールドを見学。
- 8/19(土)
ローンパインコアラサンクチュアリを見学。
その後、マレニーへ。ホストファミリーと対
面し、ホームステイ開始。
- 8/20(日)
ホストファミリーと休日をお過ごし。
- 8/21(月)
マレニーステートハイスクールを訪問。全校
朝会では生徒全員でよさこいソーランを踊り
ました。その後通常授業に参加。
- 8/22(火)
通常授業に参加。
- 8/23(水)
現地生徒と一緒に校外活動でサンシャイン
コーストへ。回転寿司を食べました。
- 8/24(木)
通常授業に参加。
- 8/25(金)
ホームステイ終了。さよならパーティーの後、
ホストファミリー、パートナーとお別れ。
- 8/26(土)
ご家族が待つ、氏家公民館へ帰着。



**平成18年度さくら市立中学校国際交流事業
喜連川中学校海外派遣 アメリカ合衆国に行ってきます!**



**平成18年度
喜連川中学校海外派遣団員**

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 秋元 佑香 | 加藤 宏貴 | 高橋江里奈 |
| 阿久津弥優 | 加藤 諒祐 | 手塚 優奈 |
| 荒井 剛 | 叶世 美奈 | 野本 侑里 |
| 池田 茉央 | 斎藤 美波 | 村上 諒子 |
| 大草 陽史 | 塩田 陽香 | |
| 大貫 茉美 | 高野 友美 | (敬称略) |

喜連川中学校の海外派遣の結団式が11月1日(水)に喜連川支所第2庁舎会議室で行われました。

希望者の中から選抜された中学2年生16名が、平成19年1月10日(水)から18日(木)までの9日間、アメリカ合衆国に派遣されます。ホームステイや学校体験など、異国の生活や文化を体験する予定です。

結団式では、「同世代の子が興味のあることを調べたい」「得意な剣道を教えて、一緒にしたい」「日本の料理を一緒に作りたい」「英語力を向上させたい」「アメリカの文化を学びたい」など、一人ひとりが意欲ある抱負の言葉を述べました。

海外派遣では、新鮮かつ印象の強い体験ができることでしょう。それらの体験は中学生の皆さんにとって、きっと人生に役立つ貴重なものになることと思います。自分が掲げた目標を達成し、すばらしい思い出を作ってください。

年末年始休業のお知らせ

施設名	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	備考
さくら市役所(☎681-1111) 喜連川支所(☎686-6611)	○	×	×	×	×	×	×	○	○	一部、午前8時30分から午後5時まで、日直の職員がお受けします。(下記参照)
氏家公民館(☎682-1611)	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
喜連川公民館(☎686-6624)	○	×	×	×	×	×	×	○	○	
氏家体育館(☎682-8888) 喜連川体育館(☎686-6625)	×	×	×	×	×	×	×	○	○	テニスコートを年末年始に利用する方は12/27(水)までに申請してください。
氏家図書館(☎682-9889)	○	×	×	×	×	×	×	○	×	
喜連川図書館(☎686-7111)	×	×	×	×	×	×	×	○	○	12/28は月末整理日のため休館となります。
さくら市ミュージアム (☎682-7123)	○	×	×	×	×	×	×	○	○	
空魄舎・うじいえ (☎681-7654)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	1/4~1/6は館内整理のため休館となります。
氏家福祉センター (☎682-9888) 喜連川社会福祉センター (☎686-2670)	○	×	×	×	×	×	×	○	○	
道の駅きつれがわ (☎686-8180)	○	○	○	○	○(午前10時~ 午後8時)			○(午前10時~ 午後6時)	○	温泉施設の営業日程です。
もとゆ温泉	○	○	○	○	○(午前9時~午後6時)				×	
喜連川城温泉	○	○	○	○	○(午前9時~午後6時)				○	お問い合わせは施設管理課 (☎686-6612)へお願いします。
露天風呂	○	○	○	○	○(午前9時~午後6時)				○	
スカイタワー	○	○	○	×	○(午前6時~ 正午)	×	○	○	○	
シャトルエレベーター	○	○	○	×	×	×	○	○	○	

☆可燃ごみの収集は12月31日~1月3日がお休みとなります。

☆可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみを塩谷広域環境衛生センター(☎682-5619)に持ち込む場合は、12月30日の午前11時30分までとなりますので、ご注意ください。年始は1月4日午前8時30分から受け付けます。

★年末年始の休日当番医★

午前9時~正午・午後2時~6時

- 12月**
- 29日(金) 半田クリニック ☎682-3270
 - 30日(土) 佐野医院 ☎686-2002
 - 31日(日) 大草レディースクリニック ☎682-3000
- 1月**
- 1日(月) 佐藤クリニック ☎681-7666
 - 2日(火) 仲嶋医院 ☎681-7755
 - 3日(水) 中川耳鼻咽喉科医院 ☎682-3291

「塩谷地区休日夜間こども診療室」 (くろす・しおや)

☆開設日時

12月29日・30日・31日・1月1日・2日・3日
午後6時30分~9時30分

☆開設場所

黒須病院内1階(さくら市) ☎682-8811
塩谷総合病院内1階(矢板市) ☎0287-44-1155

☆診療科目

小児科

※診療する医師は、塩谷地区の協力医師ですので、小児科専門医ではありません。診察する医師は一人ですので、急患などで診察できないことがあります。必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

年末年始の戸籍届の提出について

年末年始に、戸籍届(婚姻届・出生届など)を提出したい場合は、土日祝日と同様に、午前8時30分から午後5時まで、市役所、喜連川支所で日直の職員がお預かりします。

婚姻届を年末年始に提出する場合は、記載内容や添付書類等に不備があると受理できない場合がありますので、平日に市役所、喜連川支所で事前審査を受けてから希望する日に提出してください。

死亡届は、同じく日直の職員が受付し、しおや聖苑の予約を取り次ぎます。

年末年始には、戸籍の記載事項証明(謄本・抄本)発行業務等はありませんので、必要な場合は、お早めにお取りください。

《問い合わせ》

市民課 ☎681-1115
喜連川支所市民福祉課 ☎686-6611

しおや聖苑年末年始業務について

12月29日(金)：休苑日
12月30日(土)・12月31日(日)：通常業務日
1月1日(月)・1月2日(火)：休苑日
1月3日(水)：通常業務日
1月4日(木)：休苑日

《問い合わせ》 塩谷広域行政組合 ☎0287-48-2760

火災を予防しましょう！

これからの季節は、空気が乾燥し、寒さも厳しくなるため暖房器具などで火を使用する機会が増えます。そのため、火災が発生しやすくなります。

さくら市では、平成17年度（平成17年4月～平成18年3月）に11件の火災がありました。内訳は、建物火災が7件、車両火災が2件、その他の火災が2件となっています。

火災は、多くのものをなくしてしまう恐ろしい災害ですが、一人ひとりが火災予防について考え実践することにより、防ぐこともできるのではないのでしょうか。防火意識を持ち、かけがえのない生命や財産などを守りましょう。

☆火災予防のポイント

- ・てんぷらを揚げるときはその場を離れない
- ・寝タバコやタバコの投げ捨てをしない
- ・家の内外に燃えやすいものを置かない
- ・ストーブには燃えやすいものを近づけない
- ・子どもにマッチやライターで遊ばせない
- ・電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- ・風呂の空だきはしない
- ・風の強い日にはたき火をしない
- ・寝る前に、必ず火元の確認をする
- ・消火の備えをする

☆火事が起きてしまったら：

- ・1人で消そうとせず、隣近所に火事を知らせてすみやかに119番をしましょう。その際は、落ち着いて正確に火災が起きたこと、場所、状況を知らせてください。
- ・消火は最初の3分間が勝負です。初期消火に努めてください。ただし、一般の人が消火できる限度は、天井に火が回るまでです。それ以上燃え広がった場合は危険ですからすばやく避難し、消防士に任せましょう。
- ・水は全ての火災に万能ではありません。燃えているものによって消火方法が違ってきます。水で消火できるものは、



木・紙・繊維などが燃えている場合です。油・金属・電気・ガスの火災は水をかけず適正な消火器などを使いましょう。

- ・逃げるときは、服装にこだわったり、貴重品に執着せずすみやかに逃げてください。また、子どもやお年寄り、病人等を優先してください。
- ・煙の中を逃げるときはできるだけ姿勢を低くしましょう。できれば、濡れたタオル等で口を被い煙を吸わないようにしましょう。
- ・火の中を逃げるときは水をかぶるか、濡れたシャツ等で頭を被ってから一気に走り抜けて逃げましょう。
- ・一旦逃げたら二度と中には戻らないようにしましょう。
- ・逃げ遅れた人がいる場合は、すぐに消防隊員に知らせましょう。

☆住宅用火災警報器の設置について

消防法の改正により、戸建住宅や共同住宅について、住宅用火災警報器等の設置が必要となります。（新築住宅は平成18年6月1日から、既存住宅はさくら市（栃木県）の場合、平成21年6月1日から義務付けられます。）

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙を感知し、警報します。住宅火災の場合、死亡理由の約7割が「逃げ遅れ」によるものであることから、早期

に火災を気づかせる重要な機能を備えています。設置は、資格など必要なく、誰でも行うことができます。ただし、消防署員を装い、警報器を強引に売りつけようとするなど不正な訪問販売の事例が、未遂ではありましたが、市内でも実際に起こりました。消防署や自治体が火災警報機を販売することはありません。また、事業者に販売を委託することもありません。不適切な業者にご注意ください。



11月9日（木）から15日（水）は「消さないで あなたの心の注意の火」を標語として、全国で火災予防週間の活動が行われました。

11月22日（水）には、喜連川消防署主催の避難訓練が喜連川小学校で行われました。児童は地震車で、阪神淡路大震災や関東大震災の揺れを体験し、身動きが取れなくなる強い地震の恐ろしさを、身をもって体験していました。また、消防服を着て放水体験をしたり、署員の方の指導に従って消火器の使い方なども学びました。火災が起きたときに「助けてください」と叫ぶ大声体験も行いました。

災害が起きると、気が動転してなかなか冷静な行動は取れないものです。少しでも被害が少なく済むように、いざという時にはこの時の訓練を思い出してください。

地域を守る消防団 平成18年度さくら市消防団通常点検

10月29日（日）、喜連川運動場で、「平成18年度さくら市消防団通常点検」が、早朝より行われました。

人員並びに服装点検、機械器具点検などが行われ、425人の消防団員が規律ある姿を披露しました。その後、喜連川の本町通りで分列行進が、市ノ堀用水では放水点検がそれぞれ行われました。

また、消防活動に功績のあった団員に対する各種表彰がありました。受章者は以下の通りです。おめでとうございます。



※（ ）内は本部または分団 敬称略

☆栃木県消防協会会長表彰

○功績章

谷田勝美（本）、星野 悟（本）

○永年勤続章（30年）

小川健一（本）

○永年勤続章（25年）

齊藤光夫（本）

○永年勤続章（20年）

小菅哲男（本）

○永年勤続章（15年）

神山修也（氏1）、野崎憲作（氏2）

植木泰平（氏2）、黒尾昌宏（氏6）、手塚 実（氏8）、室野井徹（氏8）、加藤修司（氏9）、宇塚寿明（氏9）、小野裕也（氏9）、小林功雄（喜2）、滝口宏明（喜3）、笹沼正明（喜5）、宅原秀市（喜5）

○永年勤続章（10年）

福田広光（本）、軽部貴文（本）、増形和浩（氏1）、鈴木崇之（氏1）、谷中宏州（氏2）、粕谷高佳（氏3）、手塚秀行（氏4）、長島貴之（氏5）、伊藤孝紀（氏5）、大澤崇久（氏5）、福田泰久（氏5）、長島雅人（氏7）、加藤英雄（氏9）、波岡和博（氏9）、桐原明彦（喜1）、宮川淳（喜2）、鈴木康昌（喜3）、平山健一（喜4）、村上乃武彦（喜4）、岡田尚志（喜4）、蓮實宏幸（喜6）、加藤 豊（喜6）、片岡純雄（喜7）

○配偶者表彰

小川耶壽子（小川健一夫人）

☆栃木県消防協会塩谷支部長表彰

○優良分団

氏家第3分団

○無火災分団

氏家第2分団（9年間）、氏家第3分団（2年間）、氏家第4分団（1年間）、氏家第7分団（1年間）、氏家第8分団（4年間）、喜連川第2分団（2年間）

○善行章

見目哲昭（氏9）、中山 宗（本）、福田広光（本）、荒井孝郎（氏1）、平出行男（氏2）、野澤正浩（氏4）、井上和美（氏6）

山健一（喜4）、蓮實宏幸（喜6）

○5年勤続章

仲澤克之（喜8）、高瀬雅章（氏1）、佐藤健太郎（氏2）、山田知明（氏2）、瀧澤喜彦（氏3）、桑島伸幸（氏3）、中野 大（氏3）、和氣正人（氏5）、大野晃一（氏5）、小堀将孝（氏5）、磯充洋（氏5）、荒井杉夫（氏5）、大木則行（氏8）、菊地健一（氏9）、小林悟史（氏10）、木村一生（氏10）、伴 一恵（喜1）、赤羽伸貴（喜1）、木村浩久（喜1）、桐原正幸（喜1）、諏訪幸一郎（喜2）、中里寿広（喜2）、山口仁敬（喜3）、中坪義幸（喜3）、川上貴宏（喜4）、荒井信

☆さくら市消防団長表彰

○優良団員章

長島貴之（氏5）、谷中宏州（氏2）、青木克敏（氏3）、坂本雅俊（氏6）、五味田一弘（氏7）、齋藤康則（氏8）、物井昭夫（氏9）、安生健一（氏10）、薄井一成（喜1）、金子和弘（喜7）

☆さくら警察署長表彰

○防犯功労者

須藤和義（本）、渋井康男（本）、永井久男（本）



さくら市小学校球技大会が行われました



11月8日(水)、市内の小学生による球技大会が開催されました。女子は、押上小体育館を会場にバスケットボール大会が、氏家地区と喜連川地区のリーグに別れて行われました。男子は、鬼怒川運動公園で、11人制のサッカー大会と主に喜連川地区の小学校が行った6人制のリーグ方式のミニサッカー大会で、点を争いました。

保護者の方の声援も大きく、児童たちは、元氣いっぱい競技を行いました。結果は次のとおりです。おつかれさまでした!

☆バスケットボール
 さくらブロッック 優勝…押上小学校
 ミニミニブロッック 優勝…金鹿小学校
 ☆サッカー
 11人制の部 優勝…氏家小学校
 6人制の部 優勝…金鹿小学校



農産物直売所オープンに向け、野菜の栽培講習会を開催



来年4月、蒲須坂に新しく農産物直売所ができます。農家の女性を中心として結成した直売所組合員たちが、現在、そのオープンに向けて活発に活動を行っています。

11月24日(金)に開催された全体会では、野菜の栽培講習会が行われました。新鮮な野菜を一年中揃えるのは大変なことです。特に、冬から春にかけては野菜が不足します。そこで、県農業振興事務所から講師を呼び、冬場の野菜栽培方法を勉強しました。組合員の皆さんは、自分たちの直売所を成功させるために、真剣な表情で講習に参加していました。

熱心な皆さんの勉強の成果を、直売所で実際に見るのが楽しみです。

福祉にご尽力いただいた方が表彰されました

11月13日(月)、宇都宮市文化会館で行われた第16回栃木県民生委員児童委員大会で、市の民生委員児童委員の方々と第1地区民生委員児童協議会が表彰を受けられました。民生委員として地域の福祉向上のために努力された功績、協議会において自主的・計画的運営による活動実績が、それぞれ認められました。

また、11月27日(月)に宇都宮市文化会館で行われた栃木県更生保護事業関係者表彰式では、市の保護司会・更生保護女性会の方々が表彰を受けられました。更生保護活動に、積極的に貢献された功績が認められました。

(順不同・敬称略)

栃木県民生委員児童協議会会長表彰
 民生委員児童委員表彰
 山田英夫(市第1地区民生委員児童協議会)
 蛭田亀吉・高橋宏昌(市喜連川地区民生委員児童協議会)
 優良民生委員児童協議会表彰
 市第1地区民生委員児童協議会
 会(会長 山口政志)

栃木県更生保護事業関係者表彰
 全国保護司連盟会長表彰
 大野亮一(金枝)

関東地方更生保護委員会委員長表彰
 手塚研一(馬場)

関東地方更生保護司連盟会長表彰
 西川公也(馬場)

栃木県知事感謝状
 小野都基(狭間田・山田 勇(穂積)・小島克己(長久保)

宇都宮保護観察所長表彰
 中澤哲秀(喜連川)

宇都宮保護観察所長感謝状
 小林正子(喜連川・君島シヅ(北草川)・手塚和子(氏家)

阿武隈山系に轟く公方太鼓



秋晴れの10月28日、福島県小野町で開催された「小野ふれあいフェスタ」に、喜連川公方太鼓の皆さんが参加され、勇壮なパチさばきで、和太鼓の演奏を披露しました。小野町は「小野小町」生誕地伝説がある町で、「夏井の千本桜」など、さくらの名所でもあります。

さくら市と小野町は、環境的な行政の交流があります。さくら市内で収集された「一般廃棄物」は塩谷環境衛生センターで、焼却とりサイクルに分けられますが、焼却された時に出る灰は塩谷広域圏内では処分できないので、小野町にある最終処分場で埋め立て処理をしています。10月27日に小野町で開かれた最終処分場現地確認会では、搬入自治体42団体を代表して、秋元市長が塩谷広域行政組合副管理者として挨拶をしました。

このような交流から「小野ふれあいフェスタ」へ喜連川公方太鼓が招待され、演奏を通じてたくさんの方々の町民の方と交流を深めました。

世界ゲートボール選手権大会でベスト8!!



ゲートボールチーム「さくらゲートスターズ」の皆さん(小口孝夫さん・五味田キミさん、小菅 章さん、松本悦子さん、菅家昌治さん、田野井京子さん、夏堀照雄さん、小口 歩さん)が、韓国・済州島で行われた第9回世界ゲートボール選手権大会に、北関東代表として出場しました。

この大会は、4年に1度開催される世界大会で、オーストラリア、アメリカ、中国など14か国から96チームが出場しました。前回大会は、2002年に富山県で行われ、3位入賞という素晴らしい成績でした。今回も予選リーグを勝ち抜き、決勝トーナメントへ進みましたが、惜しくもベスト8で敗退しました。入賞を果たしました。これからも世界にはばたく、さくら市の代表として頑張ってください。

晩秋の夜に「いちよう」がライトアップ



11月9日(木)から16日(木)の間、市天然記念物の今宮神社のいちようがライトアップされました。このいちようは、推定樹齢700年と非常に古く、高さ25mの巨大さに威厳と風格が備わっていることから、県の名木100選にも指定されています。

ライトアップ期間中の前半は、色づき始めていたが、日に日に色づき、黄金色の絨毯を敷きしめるようになりました。日中は秋の日差しが木漏れ日から輝く黄金色の葉、夜はライトアップされた幻想的な黄金色の葉と、趣の違った楽しみができました。予定されていた11日(土)の「第6回大孫樹祭」イベントでは、市民団体による和太鼓演奏、オーケストラ演奏を予定していましたが、当日の雨で中止となりました。楽しみにしていた人々には残念な天気でした。

人権について 考えてみませんか？

栃木県の人権擁護委員連合会では、毎年、人権に関する作文のコンクールを実施しています。その中で、永井里佳さん（氏家中学校1年）が宇都宮協議会審査において最優秀賞に、栃木県人権擁護委員連合会審査で下野新聞社賞に選ばれました。ここにその作品を掲載します。で、皆さんにも読んでいただき、この機会に、人権について考えてみてはいかががでしょうか。

そのほか竹村まりなさん（氏家中学校2年）、鈴木麻衣子さん（氏家中学校3年）、綱川かすみさん（氏家中学校3年）、葛西涼子さん（氏家中学校3年）、森直也さん（喜連川中学校2年）が優秀賞を受賞しました。

苦しい日々を乗り越えて

氏家中学校1年 永井 里佳

お盆が明けて、夏休みも後半に入った八月十八日、一つの事件がテレビで報道されました。それは、「いじめを苦にした中学一年生の男の子の自殺」を伝えるものでした。私は同じ年の人の死という悲しい事実を胸を締め付けられるとともに、何か解決策はなかったのかと残念でなりませんでした。

報道によると、小学校の四年生のときからいじめは続いていました。学校も親もいじめがあつたことに気付いており、指導も入っていたのですが、悲劇を食い止めることはできませんでした。「中学校に入ればいじめは止む」と信じて、彼は中学校に通い続けていたのだとい

ます。けれども彼の期待に反していじめは止みませんでした。自ら死を選んでしまった子は、どんな気持ちだったのでしょうか。「もう生きるのが嫌になってきました。」という、一言だけを残して彼は死んでしまったのです。

周りのだれも信じられない、だれにも助けてもらえない孤独な死。私たちと同じように、将来の夢や希望があつたはずなのにと思うし、同じ年の一人の中学生として、なおさら心が痛みます。

彼を死にまで追い込んだ人たちは今、深い後悔の中で過ごしているかもしれません。けれども、どんなに後悔しても、彼の尊い命はかえってはこないので

す。実は、私にもいじめられた体験があります。小学校二年生の

ときから始まったいじめは、継続的でしたが、何度も繰り返されました。しかも、学年を追うごとにいじめの内容もエスカレートしていきました。幸い肉体的な暴力は振るわれませんでした。したが、言葉の暴力と集団で行う無視はひどいものでした。

いじめにあつてるときには、朝、目覚めたときから心が重く、ため息が出てしまいます。食欲もなく、学校へ向かう足が重く、周りの人が気になり、目が合うとドキッとします。そして、考

えていたとおり、教室のドアを開けたときから空気が違うのです。声をかけてくれる人はいません。周りから常に冷たい視線を向けられているように感じられます。一日の学校生活が終わる頃には、神経はくたくたです。逃げるように家路につき、ようやく家の玄関にたどりついて、ほっと安心のため息をつくのです。どうしてこんな目にあわなければならぬのか、私自身には理由が思い当たりません。いじめのリーダーになつて

くなることはありませんでした。もちろん先生にも相談しました。そして、それなりの指導もしてくださいました。けれども、状況がよくなるのは、一時的なことではとぼり

がさめると、以前より巧妙にまたいじめは繰り返されていきました。いじめが本当にひどくて、自分の心だけでは抱え切れなくなつたとき、何度か母と一対一で話をすることがありました。母はいつも私の気の済むまで話を聞き、一緒に泣いてくれたり、励ましてくれたりしました。母は、あるときこう言いました。

「お母さんも、何回も転校してきたから、いじめや嫌がらせを受けた経験があるの。辛いよね。悲しいよね。よく分かる。でも、お母さんは何度もそういう経験を分かつたことがあるの。人をいじめるのは、自分に不安とかストレスがいっぱいあつて、人のことが考えられなくなつて

いるの。それに、いじめをするたびに、実は友だちをなくしているのよ。里佳は、意地悪な人と友だちになりたいと思ふ？」

したが、その言葉には、りんとした強いものを感じました。母のその言葉を聞いたとき、気持ち

がスーと楽になるのが分かりました。母は私のことを分かってくれている、家族も支えてくれていると思うと勇気もわいてきました。いじめは続きましたが、相談に乗ってくれる友だちがいてくれたこともあつて、私はいじめを乗り越えることができたのです。

でも、いじめがなくなったわけではありません。現に、いじめで追いつめられて自殺する人が後を絶ちません。「いじめ」は「差別」であり、心の貧しい人間がする恥ずべき行為です。相手はもちろんのこと、自分の心にも一生消えない大きな傷を残すのです。それなのに、どうして互いの違いを認め合うことができないのでしょうか。認め合うことができれば、自分の人間的な視野がひろがり、友情も深まり、人生がより豊かになると思うのです。私は、相手を認め、思いやりを大切に

する生き方をしたいと思ふ。それが、苦しい日々を乗り越えた私の結論です。

お知らせ

農業所得収支内訳書作成 相談会を開催します

農業所得のあるすべての方は、農業所得の申告の際「農業所得収支内訳書」の作成が義務づけられています。相談会を実施します。作成に不安な方はぜひ参加し、税務課の職員と一緒に作成してみよう。

《農業所得収支内訳書とは》

正確な農業所得を算出するために作成するもので、全ての農業収入を把握し、農業を営むのに必要な経費を一定のルールに従って算出します。そして得られたものが農業所得です。「農業所得収支内訳書」の作成には、農産物の販売金額がわかるものや経費になるもの（農機具の購入領収書や肥料・薬剤の領収書、農協の通帳や農協からの各種通知書など）をご準備ください。

《対象者》

農業白色申告者

《日時・場所》

○喜連川地区

平成19年1月10日(水)～12日(金)

午前9時～午後4時

喜連川支所1階応接室

○氏家地区

平成19年1月15日(月)～18日(木)

午前9時～午後4時

市役所本庁舎1階相談室(会計課西側)

《持参品》

◆農産物の販売金額がわかるもの(米穀販売代金精算通知書等)

◆農業に関して支出した費用のわかるもの(領収書等や通帳)

◆市・JA・共済からの各種通知書

◆固定資産税の課税明細書

◆新規に農機具を購入した場合

には、販売業者の販売証明書または領収書

◆肉用牛所得のある方は原価

却費が算出できるものと買取

証明書など

※相談者多数の場合、お待ちいただくこともありますので、

できるだけ事前に相談日を予約してくださいようお願いいたします。

◆《問い合わせ》

税務課 ☎681-1114

生ごみ処理機器の購入補助 制度をご活用ください

生ごみの自家処理およびごみの減量化の推進を図るため、生ごみ処理機器の購入費補助を行っています。ご家庭の生ごみをリサイクルし、可燃ごみの減

量化にご協力ください。

《対象》

市内在住で、密閉式埋立式(コンポスト)の処理容器か機械式(電気式)の生ごみ処理機器を購入し、市の税金が完納されている方

《補助金額》

○生ごみ処理容器(密閉式・埋立式)の場合

購入金額の3分の2(上限額

5,000円)

○生ごみ処理機(機械式・電気式)の場合

購入金額の2分の1(上限額

30,000円)

※どちらの場合も100円未満の端数が生じたときは切り捨てます。

※1世帯につき処理容器は3基以内、処理機は1台が補助対象となります。

◆《申請方法》

印鑑・領収書・市税の完納証明書・補助金の振込先となる金融機関の口座番号がわかる書類等を必ず添付してお申し込みください。

詳細は、お問い合わせください。

◆《問い合わせ》

環境課 ☎681-1126



『さくら市まちづくりモニター制度』をつくりました！

市民の皆さまが市政に参画していただくための取り組みについては、これまでに各種計画の策定委員の公募や「市長へのEメール」・「パブリックコメント(市政への意見提出手続き)」などを実施してきましたが、今年度、それらに加えて『まちづくりモニター制度』を創設しました。

『まちづくりモニター』とは、市民の皆さまがモニターとなり、市が進めるまちづくりに直接“市民の声”を反映するための制度です。

モニターには、年間5回程度開催する懇談会で、まちづくりに対する意見・提言を述べていただく“一般モニター”と、アンケートにお答えいただく“アンケートモニター”の2つがあります。

“一般モニター”は保健・福祉・医療、農業、商工業、教育等各分野の有識者と、公募により応募された方々21名にモニターとなっていただきました。そして、その第1回懇談会が11月22日に開かれ、懇談会のテーマやスケジュールの説明がされました。

また、アンケートモニター(現在108名登録)の登録は、随時受け付けています。登録を希望される方は、企画課窓口と喜連川支所市民室に置いてあります「アンケートモニター登録書」によりお申し込みください。登録申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

なお、モニター懇談会の内容やアンケート結果は、市ホームページや広報で公表する予定です。

《問い合わせ》 企画課 ☎681-1113
<http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp>



平成18年工業統計調査への協力をお願いします

製造業を営む事業所の皆さまには、工業統計調査について毎年ご協力をいただきありがとうございます。年末年始のお忙しいところお手数ですが、本年もご協力をお願いします。

レンタルスキーを気軽にご利用ください

レンタルする場合は、事前に申請とサイズ合わせが必要となりますので、使用者本人が来館してください。

ゆく年くる年もちつき祭りを開催!

まちを明るくするために、今年もカウントダウンもちつきを開催します。一緒にカウントダウンをして、楽しく新年を迎えましょう!

- 日時: 12月31日(日) 午後11時30分
場所: J.A.しおのや喜連川支所前
内容: 樽酒・甘酒無料配布、お宝銭贈呈、コンタくんカード1000ポイント贈呈など
問い合わせ: 喜連川21商業街づくり委員会

緊急地震速報を「ご存じですか?」

「緊急地震速報」は、震源に近い観測点で地震を検知し、すぐに震源や地震の規模(マグニチュード)、各地の震度などを推定し、大きな揺れが迫っていることをお知らせすることを指す情報です。

- 期間: 平成19年1月14日(日)まで
展示品: 鎌倉のお盆、浄法寺塗りのお盆、安岡路洋先生の手作りお盆
お問い合わせ: 李魄舎・うじいえ
日時: 平成19年1月21日(日) 午後1時30分~4時30分
会場: 宇都宮地方気象台

始は受け付けません。時間は厳守してください。
※サイズによっては数の少ないものがあります。なるべくお早めにお申し込みください。
また、返却日を守らない場合は延滞料をいただきます。
氏家体育館
喜連川体育館
平成19年1月9日(火)
お問い合わせ・申し込み
矢板林務事務所

桜ふれあいの郷からのお知らせ
(助)日本花の会さくら支部と共催による桜の植樹祭を行うことになりました。その記念に「演芸等による交流会」を開催します。

- 日時: 12月17日(日)午後1時~
場所: 桜ふれあいの郷 体育館
内容: よさこいソーラン踊り(vi va良さ来い)、ギター弾き語り、吹奏楽(ジュニアウインドハーモニコーうじいえ)、舞踊とマジック(福祉劇団玉手箱)
お問い合わせ: 桜ふれあいの郷

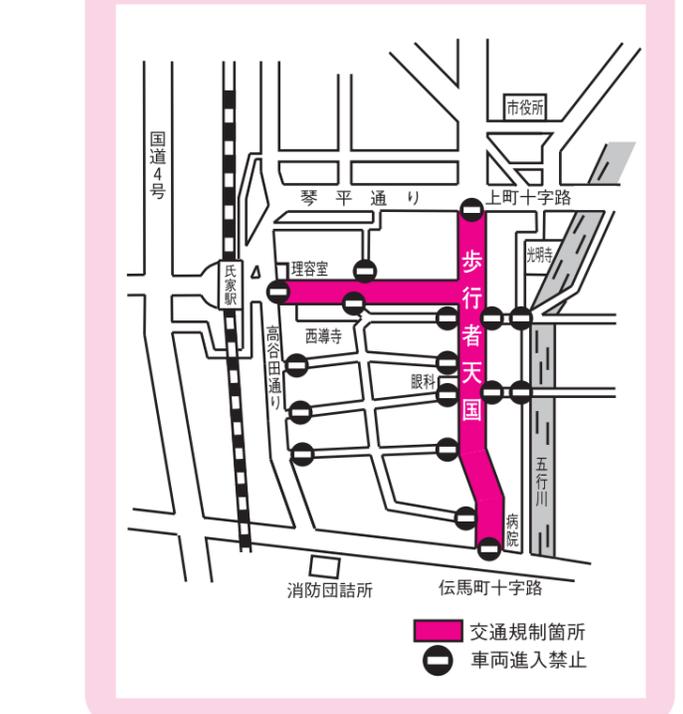
平成18年第4回 さくら市議会定例会会期予定
12月19日(火) 開会
提案、質疑、即決または委員会付託
20日(水) 一般質問
21日(木) 休会
22日(金) 総務・建設経済・文教厚生常任委員会
23日(土)~26日(火) 休会
27日(水) 閉会
委員長報告、質疑、討論、採決
※都合で日程変更になる場合もありますので、ご了承ください。

第2回さくら市成人式のご案内
日時: 平成19年1月7日(日)
受付: 午前9時~9時30分
行事: 午前9時30分~正午
会場: 氏家公民館ホール
行事内容: イベント、式典、記念写真撮影
対象者: 昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方
申込方法: 市内に住所を有する方は、11月中旬にお届けした案内状にてお申し込みください。

長年のご尽力ありがとうございました
昭和53年より保護司として更生保護活動に努めてこられた荒川祐孝さん(氏家)が、11月4日付けをもって退任されました。
長きにわたりご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

このようなことは絶対にやめてください!!
これまでも何度か、公共施設のいたづらや破損についてお知らせをしてきました。残念なことに、氏家駅前の公衆トイレが破損されるという事件が起きました。
氏家駅東口の公衆トイレでは、多目的トイレの便器が燃やされ、氏家駅西口公衆トイレでは、多目的トイレの水洗ボタンが壊されました。
このような破損は犯罪です。また、一部の心無い方の行為により他の市民の方にも不快な思いをさせてまいります。このようなことは今後、絶対にやめてください。

暮市・花市開催に伴う交通規制にご協力ください
☆暮市 12月23日(土/祝)
☆花市 平成19年1月7日(日)
規制時間: 正午~午後9時
問い合わせ: 商工観光課 681-1127



募集

臨時職員を募集します

喜連川公民館 事務員

募集人員

1名

応募資格

18歳以上で簡単なパソコン操作のできる方

勤務時間

午前8時30分～午後5時30分

任用期間

平成19年1月10日～3月31日

賃金

1日 6,500円

面接日

1月4日(木)

申込方法・期限

「臨時的任用職員希望履歴書」に必要事項を記入し、12月26日(火)までに総務課へ提出してください。〔臨時的任用職員希望履歴書〕は総務課に取りに来ていただくか、市ホームページにある「申請書のダウンロード」から入手してください

業務に関する問い合わせ

生涯学習課 686-6621

申し込みに関する問い合わせ

総務課 681-1111

スキー・スノーボード教室の参加者を募集

期日

①平成19年1月13日(土)〔氏家体育館前駐車場集合・出発〕

②平成19年1月21日(日)〔喜連川体育館前集合・出発〕

③平成19年2月11日(日)〔氏家・喜連川出発〕スノーバス(希望者のみを指導し、雪遊びをした方も参加できます)

出発時間

午前6時10分集合

午前6時30分出発

場所

たかつえスキー場(福島県)

参加資格

小学生以上で、市内在住または在勤の方(小学3年生以下は保護者同伴。また、小・中・高校生は保護者の同意が必要です)

定員

各40名。(第3回は80名)先着順で、定員になり次第受付終了。

参加料

バス・損害保険料金(一人2,000円)＋リフト料金が参加料となります。リフト料金は次の各プランからお選びください。

*リフト1日券&昼食券(800円)付

レンタルなし

大人 3,000円

小学生以下 2,500円

スキー用具レンタル付

大人 4,000円

小学生以下 3,500円

用具&ウェアレンタル付

小学生以下 5,000円

*リフト1日券は必要ない方用具レンタル料

大人 1,000円

小学生以下 500円

*小物3点セット(帽子・手袋・ゴーグル) 1,000円

※スノーボードについては、氏家体育館にお問い合わせください。

申込方法

氏家・喜連川体育館にある申込用紙に必要事項を記入し、平日の午前8時30分から午後5時30分までに出発地の体育館に、参加料を添えてお申し込みください。電話、FAXでのお申し込みはできません。(キャンセルは出発日の1週間前まで。それ以降は参加料をお返しできませんのでご注意ください)

問い合わせ・申し込み

氏家体育館 682-8888

喜連川体育館 686-6625

受験資格

・高等学校または中等教育学校卒業者および平成19年3月に卒業見込みの方

・学校教育法施行規則第69条の定めるところにより高等学校卒業以上の学力があると認められる方

・修業期間中、勉学に専念できる方

願書受付期間

平成19年1月4日(木)～1月18日(木)(当日消印有効)

試験科目

国語(古文・漢文除く)、英語I、数学I・A

試験会場

栃木県厚生連塩谷看護専門学校各教室(塩谷総合病院敷地内)

必要書類や試験日、その他詳細はお問い合わせください。

問い合わせ

塩谷看護専門学校 0287-44-2322

問伐廃材によるチェンソーでのベンチ製作受講者募集

作業のできる服装でご参加ください。器材等は準備しません。なお、作品は持ち帰れません。

日時

平成19年1月24日(水)

午前9時30分～午後2時

場所

塩谷総合看護専門学校

募集定員

40名(推薦3割程度、社会人割程度を含む)

修業年限

3年(全日制)

学校開放講座 パソコン教室(初級編)講座生募集

高齢者の方対象の講座です。初心者向きの内容になっていますので、ぜひご参加ください。

日時

平成19年1月11日(木)・12日(金)・19日(金)

午後7時～8時30分

会場

熟田小学校 コンピュータ室

講師

宇野昌男先生・笹沼治雄先生(熟田小学校)

対象・定員

60歳以上の方先着15名

動物愛護ふれあい写真コンクール作品を募集

より一層の動物愛護思想の普及啓発を図るため、動物愛護ふれあい写真コンクールを開催します。

写真の内容

人と動物の心温まる光景などを題材としたもの

応募資格

県内在住の方

応募期間

平成19年1月5日(金)～19日(金)(必着)

問い合わせ

県動物愛護指導センター 普及調査課 684-5458



“未来を育む”まちづくり市民大学通信 vol.2 氏家短期大学生を追加募集

『“未来を育む”まちづくり市民大学』の受講生は9～10月に募集をしましたが、定員に若干のゆとりがありますので、1～2月に開講する「氏家短期大学コース」の追加募集を行います。

日時	場所	内容	講師
1月17日(水) 午後7時～8時30分	氏家公民館	公開講座(この回のみ申し込み不要) 講話「合併自治体が危ない～青少年の心を育む都市計画とは～」	『下流社会』著者 三浦 展さん
1月24日(水) 午後7時～8時30分		講話「ガラスの心～ケータイ時代の子どもたち～」	国立きぬ川学院 院長 相澤 仁さん
2月8日(木) 午後7時～8時30分		講話「さくら市の大人に期待すること～不幸な少年犯罪を防ぐには～」	全国犯罪被害者の会 須藤光男さん

- ☆受講対象 満20歳以上の方
- ☆受講料 無料
- ☆申込方法

氏名(ふりがな)、性別、年齢を記入し、郵送、ファックス、または電子メールでお申し込みください。電話では受け付けません。

☆申込期限 平成19年1月9日(火)

☆申し込み・問い合わせ

〒329-1492 さくら市喜連川4420番地1

さくら市青少年センター事務局(生涯学習課内)

☎686-6621 FAX686-5368 ✉syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp



11月6日の人権講演会で講師をつとめた寺脇研さん。講演終了後に文部科学省を退職し、現在はテレビのコメンテーターとして活躍中です。青少年のいじめ問題について「大人が真剣に子どもたちと向き合うことが必要」「互いの違いを認め合うことが大切」と力説されました。

皆さまからのご意見を募集します パブリック・コメント手続を実施します

提出されたご意見等は、改めて広報・ホームページ等で公表します。ただし、住所、氏名等は公表しません。なお、個別回答はいたしません。

◇さくら市子ども読書活動推進計画(案)

子どもの読書は、感性を磨き、創造力や思考力を養うなど、子どもの成長過程において重要なものです。子どもたちの読書環境整備のため「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布され、市町村でも国・県の計画を基本に、独自の計画の策定に向け努力するよう指導されています。

市では、今年度中の策定を目指し「さくら市子ども読書活動推進計画(案)」を小中学校などの関係機関のご協力によりとりまとめました。

◇生涯学習推進計画(基本構想・基本計画)(答申案)

ご意見等は、類似意見とこれに対する協議会の考え方を取りまとめ、2月末日までにお知らせします。

＜資料の閲覧方法＞

市ホームページ、喜連川支所市民室、氏家公民館、喜連川公民館、氏家図書館、喜連川図書館、生涯学習課、市民課総合窓口前(生涯学習課、市民課総合窓口前は生涯学習推進計画(基本構想・基本計画)(答申案)のみ)でご覧いただけます。

＜意見を提出できる方＞

- ・市内に在住、在勤、在学する方
- ・市内の事業所、その他の団体
- ・市税の納税者

＜提出先・問い合わせ＞ 郵送・FAX・Eメール・直接持参で受付

○さくら市子ども読書活動推進計画(案)

- 氏家図書館 〒329-1312 さくら市櫻野1321 (休館日:金曜日) ☎682-9889 FAX681-0082 ✉u-tosyokan@city.tochigi-sakura.lg.jp
- 喜連川図書館 〒329-1412 さくら市喜連川4397-1 (休館日:月曜日) ☎686-7111 FAX686-7113 ✉k-tosyokan@city.tochigi-sakura.lg.jp

○生涯学習推進計画(基本構想・基本計画)(答申案)

- 生涯学習推進協議会事務局(生涯学習課内) 〒329-1492 さくら市喜連川4220-1 ☎686-6621 FAX686-5368 ✉syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp

＜募集期間＞

12月15日(金)～平成19年1月10日(水)

～さらに前進、わたしの家庭・地域・職場から～

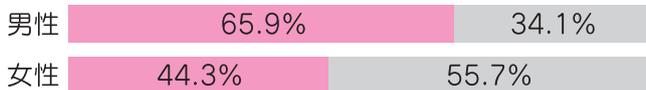
去る、10月29日(日)に開催された「ゆめ!さくら博」において、男女共同参画推進委員会では氏家体育館、喜連川公民館の両会場入口にて男女共同参画に関するアンケートを実施しました。結果、総回答者数344名というたくさんの方のご協力をいただき、男女・年代別に11の項目にYES・NOで答えていただきました。

今回は全11項目中、特に男性、女性間の意識に差があるもの、また、はっきりとYESとNOが分かれていておもしろいなと思われた4つの項目を抜粋してみました。



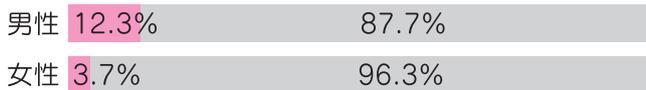
■ YES ■ NO

① 女の子は優しく従順に、男の子は活発でたくましくあるべきだ。



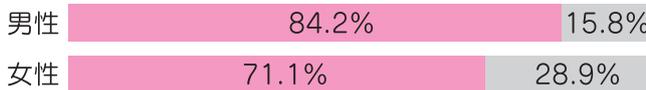
男性側のYES回答が断然高く、やはり男性は女性に対し優しさを求めているのでしょうか。逆に女性側は女性の社会進出が増えてきているせいか、女性にも活発さやたくましさが必要だと感じているのでしょうか。

② 兄弟の中でも「長男」は特別扱いが良い。



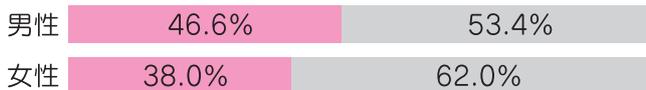
最近は家庭でも学校でも、男女・兄弟姉妹みな平等の意識が浸透してきているせいか、長男だけは特別と考える方は少なかったです。年代が高い方でも圧倒的にNOが多いというのが意外でした。

③ 育児は夫婦で協働していますか?していましたか?するつもりですか?



育児は夫婦の協力によって、という意識はどの年代においても違いがあるようです。育児真最中の若い年代は断然YESが多かったのですが、50代女性でNOと答えた方が過半数を超えていて考えさせられる結果となりました。

④ 父親が家事に積極的に関わっていますか?



男女とも育児の協力はすべきという意識は強いものの、実際に家事に関わっていますか?となるとNOと回答した方が半数を占めています。育児と家事どちらも家庭生活には欠かせないものですが、意識と実践にはまだ少し差があるようです。

このアンケート全体から受ける印象として「男女共同参画社会」という言葉や意識は浸透しているが、家庭・地域での実践や参画は、まだまだ充分とは言えない現実が見えてきました。そして、私たち推進委員会の活動をさらに充実させていきたいと強く感じました。

最後に、アンケートにご協力いただきました多くの方々、本当にありがとうございました。

本屋さんで見た男女共同参画 * * * * *

私は子どもができてから10年余、一人で夜にでかける事はありませんでしたが、先日の夜、用事を終えてから本屋に立ち寄りしました。ドアを抜け、右方向に目を向けると、父親が小さな赤ちゃんを胸に抱き、ゆっくり歩いている姿を2人、3人と目にして驚きました。日中、母親が小さな子を連れてゆっくり本を選ぶことは至難の業。子どもがあきれて泣いたり帰りをせがんだり・・・。

夫婦にとって、お互いの助けや協力がなくては気分が滅入ってしまいます。今回は立ち寄った本屋さんで家庭内の男女共同参画である思いやりを感じ、うれしい気持ちいっぱいでした。

推進委員 小池秀美

男女共同参画に関することは企画課まちづくり推進係 (☎681-1113) までお願いします。

図書館

開館時間

午前10時～午後6時

12月の休館日

氏家図書館 15 22 23 29～31

喜連川図書館 18 23 28～31

☆手作りクリスマス小物を作ってみよう!!☆

☆開始時間

12月16日(土)午後1時～
(材料がなくなるまで随時開催)

☆場所

喜連川図書館カウンター前

☆参加費 無料

松ぼっくりツリーや、
クリスマスリースを作っ
てみませんか？

カウンター前に材料を
用意しますので、自由に
作品を作ってください。

開催日時中いつでも参加できます。出来上がった
作品はお持ち帰りいただけます。ぜひご参加くだ
さい。



もみの木展示中です

☆おはなし会☆

氏家図書館

12月16日(土) 午後2時30分～

わらべうたの会 12月21日(木) 午前11時～

喜連川図書館

12月16日(土) 午後2時30分～

クリスマス・スペシャル

1部 子どものためのおはなし会(午後2時30分～)

2部 大人のためのおはなし会(午後3時10分～)

☆ブックスタート(8か月児対象)☆

氏家図書館

12月26日(火) 場所:氏家保健センター

☆年末年始休館のお知らせ☆

氏家図書館 12月29日～1月3日

喜連川図書館 12月28日～1月3日

☆年末年始休館中の返却ポスト利用のお願い☆

AV資料はケースが壊れる恐れがあります。開館中
にカウンターへ返却をお願いします。図書・雑誌はポ
ストに奥まで入ったことを確認しながらお入れください。

☆貸出冊数変更のお知らせ☆

期間:1月14日(日)まで

対象:図書・雑誌・無制限

AV資料・・・5点まで

氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujjie.tochigi.jp>

喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>

保健師の健康づくりコーナー



《問い合わせ》氏家保健センター ☎682-2589 喜連川保健センター ☎686-1088

毎年流行するインフルエンザ 正しい知識と日頃の予防が大切です！

Q インフルエンザの症状は？

A 発病当初から38度以上の高熱が突然で、全身症状(さむけ・頭痛・腰痛・筋肉痛)など通常のカゼに比べ重い症状が現れる他、肺炎などを併発し、子どもや高齢者は生死にかかわることもある病気です。

Q インフルエンザはワクチンで予防できるの？

A インフルエンザの予防接種が世界的に使用されています。100%予防することはできませんが、もし感染しても、症状が軽くなったり、重い合併症を防ぐことができます。

Q 普段の生活で気をつけることは？

A インフルエンザ対策で大切なのは、日頃から十分な体力を維持しておくことです。また、インフルエンザはおもに唾液やしぶきなどの飛沫感染によって広がりますので、人ごみを避け、手洗いやうがいを行って身を守ることが大切です。室内においては、加湿器などを使用し適切な湿度(60～70%)を保つようにしましょう。



高齢者のインフルエンザ予防接種の実施については、
広報さくら12月1日号をご覧ください。保健セン
ターにお問い合わせください。



お問い合わせは
郷土史編さん係
(喜連川町史)へ
☎686-6622

☆近世部会 ☆

九州の「喜連川文書」

思わぬ出会い

思わぬ出会いをすることがあります。この夏、佐賀県唐津市の名護屋城博物館を訪れました。そこで、偶然にも「喜連川文書」の一つに出会いました。

町史では、喜連川家に伝えられた文書群のうち、天明元年(一七八一)に作成された目録に記されているものを「喜連川文書」と言っています。この「喜連川文書」は大正の初め頃に外



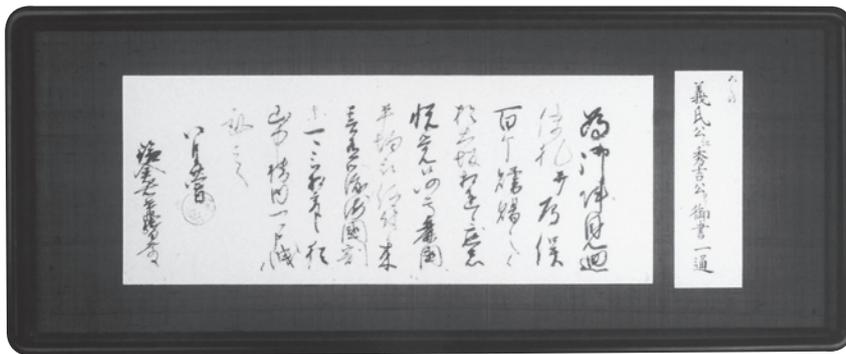
専門委員 泉 正人

へ流出しましたが、昭和五〇年代に、足利惇氏氏(喜連川氏の末裔)がその一部を購入して喜連川町に寄贈しました。その後、町でも購入しましたが、他へ流出したこともあり、所在が不明なものがあります。名護屋城博物館で出会った「喜連川文書」は、この所在不明の文書の一つだったのです。

なぜ名護屋城博物館に？

栃木県の「喜連川文書」が、なぜ九州の名護屋城博物館に展示されていたのでしょうか？それを考える前に、まず名護屋城のことからお話ししましょう。

名護屋城は九州北部の朝鮮半島に近いところに、豊臣秀吉が朝鮮侵略の日本国内の本拠地として築城させたものです。ここから朝鮮半島に向け軍を進発させました。名護屋城の周辺には、徳川家康・前田利家・宇都宮国綱など諸大名の陣営が築かれました。この名護屋城跡の近くに、名護屋城博物館があります。こ



佐賀県立名護屋城博物館蔵

の博物館の常設展示「歴史の中の名護屋城」コーナーに、右の「喜連川文書」が展示してあります。

出会った「喜連川文書」

では、名護屋城博物館で出会った「喜連川文書」はどのようなものだったのでしょうか。それは、次ぎの書状です(写真)。

為御陣見廻「使札并鷹俣」百ヶ贈賜之候、「於大坂相達候」、「懇志悦覚候、仍高麗国」平均被仰付候、「来」春有御渡海国割等「可被相究申候、猶」山中橋内可申洩候、「謹言」

八月廿四日(朱印)豊臣秀吉

兼倉右兵衛督殿(喜連川国朝)

(御陣見廻いのため、使札并鷹俣百ヶこれを贈わり賜り候、大坂に於いて相達し候、懇志悦び覚え候、仍って高麗国平均仰せ付けられ候、来春御渡海有り国割等相究め申さるべく候、猶山中橋内申し洩らすべく候、謹言)

この書状は豊臣秀吉から国朝に出されたものです。年紀はありませんが、内容から文禄元年(一五九二)のものと考えられます。内容は、国朝から陣中見舞いとして書状と鷹俣(鏃の一種)百をもらったことに対して秀吉が礼を述べたもので、さらに来春朝鮮に渡るとも書いています。このように、この書状は秀吉の朝鮮侵略にかかわるものです。そのため、名護屋城博物館に展示されていたのです。なお、文禄二年二月、喜連川国朝は参陣するため九州へ向かう途中、広島で病没しています。

喜連川の歴史から

日本の歴史へ

栃木県の喜連川に伝来した文書が、なぜ遠い九州の名護屋城博物館に展示されていたのか分かったと思います。喜連川にある史料が、朝鮮侵略という日本の歴史の中の大きな事件を語っていたのです。喜連川の史料は、直接的には喜連川地域の人々の営みを語っていますが、そのような地域地域の歴史のあゆみが集まって日本の歴史を形作っています。地域の歴史を知ることが日本の歴史を知ることになるのです。

現在、『町史』の通史編の執筆が進行中です。是非、右の観点から通史編を御一読ください。

執筆者

近世部会(喜連川町史)

泉 正人
(国士館大学文学部非常勤講師)



広報紙の毎月1日号は、通常前日(前月の末日)に新聞折り込みとなりますが、1月1日号は日付通りの折り込みとなりますのでご注意ください。

お餅配布対象者変更のお知らせ

一人暮らしの高齢者に対する年末のお餅配布は、今年度から75歳以上の方に変更となります。どうぞご了承ください。

《問い合わせ》

社会福祉協議会
☎686-2670

※寄贈(敬称略・順不同) ありがとうございました

- 【さくら市ミュージアム】
- ▼日本画 渡辺安友作品
- 「流木」氏家 吉成健蔵
- 【喜連川図書館】
- ▼樽ニツカウキスキー栃木工場
- 【氏家小】
- ▼図書券5万円分 櫻野山田英夫・(故)山田ツヤ
- 【押上小】
- ▼図書券3万円分 蒲須坂の場由紀夫・(故)的場 實
- 【上松山小】
- ▼図書券5万円分 松山鈴木則正・(故)鈴木 巖
- 【南小】
- ▼竹とんぼ100本 氏家岡田 登
- 【氏家中】
- ▼図書券5万円分 蒲須坂の場由紀夫・(故)的場 實
- ▼図書券10万円分 櫻野山田英夫・(故)山田ツヤ
- 【社会福祉協議会】
- ▼金10万円 馬場 佐藤謹爾・(故)佐藤武子 金10万円 櫻野 山田英夫・(故)山田ツヤ 金5万円 富野

- 岡 秋元征一・(故)秋元ヨシエ 金5万円 櫻野 滝澤洋司・(故)滝澤ミヨ 金20,803円 櫻野 小口敏一 金12,100円
- IIファイオーレ 増嶋良平 金1万円 氏家 猪瀬哲二 金89,529円 IIダイエー 氏家店 金5千円 II光明寺 縁日協力会 金5万円 II露店出店者一同(氏家地区市民体育祭) 金3万円 II喜連川地区露店出店一同(喜連川地区市民体育祭) 金5千円 IIさくら市菊の会 金16,200円 II自然薯愛好会(JAまつり) 金35,157円 II塩野谷農業協同組合 金9,167円 IIさつれ川スリーバードマーケット実行委員会 金9,000円 IIさくら市グラウンドゴルフ協会(会長杯大会ホールインワン基金) 金1,200円 IIさくら市グラウンドゴルフ協会(ふれあい大会ホールインワン基金) 金1,560円 IIさくら市グラウンドゴルフ協会(第2回さくら市長杯GG大会) 金8,400円 IIさくら市グラウンドゴルフ協会(社協会長杯GG大会ホールインワン基金) 金1万円 IIポーターブルーイヤレスアンブレ一式 II あいの会
- 【あいランチ】
- ▼金1万円 II塩野谷農業協同組合
- 【第1回さくら市福祉まつり実行委員会】
- ▼金1千円 II国立きぬ川学院 金30,649円 II氏家地区行政区長会 金1,500円 IIさくら市消費者友の会 金9千円 II喜連川地区行政区長会 金4千円 IIガールスカウト栃木県20団 金3,883円 IIさくらリーダーズクラブ 金12,000円 II喜連川陶芸クラブ 金1千円 IIさくら市生活研究グループ 金1万円 IIわくわく保育園 金1千円 IIさくら市青少年クラブ 金2万円 IIせせらぎそば 金1万円 IIサークルゆうあい 金3万円 II随喜の会 金65,673円 IIさくら市民生委員児童委員協議会 金5千円 II露店出店 高瀬 實 金5,250円 II市老人クラブ連合会

入札結果(11月)

《問い合わせ》 財政課 ☎681-1122

入札日	工事名	工事概要	請負額(円)	請負業者名
11月16日	さくら市氏家地区農産物直売所施設整備工事	木造平屋建築工、整地造成工、舗装工	60,060,000	㈱エイシン建設
11月16日	さくら市氏家地区農産物直売所施設整備工事監理業務	建物・外構工事監理	1,837,500	㈱三進
11月30日	平成18年度上阿久津台地土地区画整理事業 道路築造工事	地盤改良工・ブロック積工・小型水路工・舗装工	91,560,000	岡村建設(株)
11月30日	水辺公園遊具設置工事	砂場遊具設置・複合遊具設置・サークルベンチ設置	5,565,000	㈱八汐テクノス
11月30日	道路舗装修繕工事	排水性舗装工・路盤工	2,499,000	㈱菅谷建設
11月30日	平成18年度道路舗装補修工事	舗装工・路盤工	9,922,500	㈱手塚産業
11月30日	平成18年度拡張工事(第9工区)	配水管布設工・仕切弁設置工・消火栓設置工	7,822,500	㈱豊岡ポンプ電機店
11月30日	平成18年度改良工事(第6工区)	配水管布設工・仕切弁設置工・消火栓設置工・給水管分岐替工	3,307,500	㈱添田設備工業
11月30日	平成18年度圃場整備工事に伴う配水管移設工事	配水管布設工・仕切弁設置工・空気弁設置工	5,302,500	黒澤興業(株)
11月30日	上阿久津台地土地区画整理事業区画道路舗装新設工事	舗装工・路盤工	9,975,000	㈱荒牧組
11月30日	上阿久津台地土地区画整理事業区画道路側溝布設工事	小型水路工	7,140,000	前田建材工業(株)
11月30日	平成18年度道路改良工事(市道U2-40号)	小型水路工・舗装工	10,710,000	㈱遠島環境建設
11月30日	平成18年度さくら市公共下水道受益者負担金賦課調査委託	公図調査・現況重ね図作成・権利者調査	5,880,000	パスキン工業(株)
11月30日	平成18年度拡張工事実施設計業務委託その2	配水管設計	8,400,000	㈱工藤設計
11月30日	平成18年度除雪作業業務委託(その1)	道路除雪・凍結材防止等散布	997,500	㈱荒牧組
11月30日	平成18年度除雪作業業務委託(その2)	道路除雪・凍結材防止等散布・消雪道路融雪作業	1,155,000	笹沼建設(株)

広報さくら 第41号

編集・発行 さくら市企画課
〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771 ☎028-681-1113



さくら市の文化財めぐり



いまみやじんじやほんでん
今宮神社本殿
 昭和60年9月20日市指定
 今宮神社蔵

今宮神社は、社伝によると、1060(康平3)年に現さくら市氏家伝馬町内、大武川西岸の字本社にあったとされます。しかし、今宮祭祀録(市指定文化財、西導寺蔵)や下野国誌によると、城の鬼門を守るため、1300(正安2)年に現在の馬場に遷宮されました。

本殿は現在に至るまで何度か建て替えられ、この本殿は氏家記録伝(市指定文化財、個人蔵)にある1663(寛文3)年に建てられたと考えられます。

10月に指定になった水神社本殿を含め、市内の神社本殿は一間社が多い中、今宮神社本殿はさくら市で唯一の三間社流造(正面から見ると柱間が3間、片側の屋根が長く伸びる建築様式)です。

神社は江戸時代から現在に至るまで、修理や彫刻の付け加えが何度かなされています。

日光東照宮の影響を受けた墓股にある鳳凰など霊鳥の彫刻、本殿を火事から守るため妻飾りに付けられた水を司る飛龍の彫刻など、今宮神社本殿には、色々ないわれが隠されています。

指定文化財や埋蔵文化財の問い合わせは
 生涯学習課 ☎686-6621
 ✉syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp

道の駅きつれがわ クリスマスイベントを開催します



- ☆日時 12月23日(土)・24日(日)
 午前10時～午後3時
- ☆場所 道の駅きつれがわ
- ☆内容 餅つき大会 & できたての餅配布(23日)・親子で温泉たまご作り(23日午前11時～、午後2時～)・紙の雪だるま作り(24日午前11時～)・ミニゲーム大会・温泉宿泊券や豪華賞品が当たる大抽選会
 ※温泉たまご作りと紙の雪だるま作りはどちらも定員先着15名です。
- ☆問い合わせ 道の駅きつれがわ ☎686-8180



スカイタワーから 初日の出を見よう!

スカイタワーが、元旦の午前6時から正午まで、臨時営業をします。2007年の美しい初日の出を眺めてみませんか?ご家族、お仲間、どうぞお楽しみください!

☆問い合わせ 施設管理課 ☎686-6612

1月の文化振興事業

入場無料

ニューイヤーコンサート(ゴスペルコンサート)

- ☆日時 1月7日(日) 午後2時～
- ☆場所 喜連川公民館ホール
- ☆出演 ブラウン・プレスト・ヴォイス
- ☆問い合わせ 生涯学習課 ☎686-6621

交通事故発生状況(人身事故)

平成18年11月末日現在(前年同月比)

	平成17年	平成18年	同年比	
さくら市	件数	280	281	1
	死者	5	2	-3
	負傷者	377	370	-7
栃木県	件数	13,821	13,633	-188
	死者	178	157	-21
	負傷者	18,077	17,619	-458

さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 -

小池邦夫の絵手紙交流展

12月17日(日)まで

もうご覧になりましたか?どうぞお見逃しなく!

しめ飾り教室

手作りのしめ飾りでお正月を迎えませんか?

- 日時: 12月24日(日) 午後1時30分～
- 講師: 高野沢善吉氏
- 定員: 先着20名(電話でお申し込みください)
- 材料費: 1,500円
- 持参品: はさみ、ペンチ、完成品を入れる袋
- 問い合わせ: さくら市ミュージアム

☎682-7123

第11回

栃木・日展作家展

12月22日(金)～2月4日(日)

日展で活躍する作家の作品(日本画、洋画、工芸美術、書)を展示します。お楽しみに。